

【公園リニューアル計画社会実験2022結果】テーマ1 彩湖・道満グリーンパークに新たな魅力をつくろう！

1 タンDEM自転車レンタサイクル事業

【概要】

タンDEM自転車（二人乗り自転車）を2台レンタル導入し、レンタサイクルとして有料で貸し出す。

【事業者の声】

- ・利用者の評価が高く、利用ニーズも見られた。
- ・今後の課題として、広報、啓発活動を工夫し、広く周知することが必要。



主体者 公益財団法人戸田市水と緑の公社

実施期間 2022年9月15日から11月14日まで

利用エリア 彩湖・道満グリーンパーク

利用時間 午前8時30分から午後5時まで

利用料金 500円 1時間、1台あたり

参加人数 84名

2 防災・アウトドア用品展示販売会

【概要】

近年増加している自然災害や緊急時にも使用できる普段から楽しめるアウトドア用品、フェーズフリー用品を実際に体験してもらう。

【事業者の声】

- ・個人の来場者が多く、防災意識をもってもらうきっかけとして団体の事業活動と合致する。
- ・売上金額が想定よりも少なかったため、事業継続にあたっては告知方法の改善が必要。



主体者 防災SHOP LinC

開催日 2022年10月8日

利用エリア 彩湖・道満グリーンパーク
中央広場

開催時間 午前8時00分から午後4時00分まで

参加人数 120名

3 トダクラシックカー同窓会

【概要】

1960年代～90年代に製造された自動車を所有している方々が集まり、自動車の魅力と歴史を感じてもらえるように車両展示を行う。

【事業者の声】

- ・初めて彩湖・道満グリーンパークを訪れる方が多く、認知度向上に繋がった。
- ・天候不順への対応（振替日や現地での予備テントの必要性）が今後の課題としてあげられる。



主体者 トダピース/平和建設株式会社

開催日 2022年11月23日

利用エリア 彩湖・道満グリーンパーク
多目的広場

開催時間 午前9時00分から午後0時00分まで

参加人数 130名

【公園リニューアル計画社会実験2022結果】 テーマ1 彩湖・道満グリーンパークに新たな魅力をつくろう！

4 テントタープ展示受注会

【概要】

普段店内では張ることのできない大型のテントやタープなどを展示し、実際の使用感をイメージしてもらうことができる受注会を開催する。

【事業者の声】

・集客ツールや会場での案内等改善点はあるが、イベントを支持する声があり、大いに効果があると考えられる。宿泊を伴うイベント等が実施できればより有用性が高まる。



主体者 スポーツオーソリティ北戸田店

開催日 2022年10月1日・10月2日

利用エリア 彩湖・道満グリーンパーク
バーベキュー広場

開催時間 10月1日 午前11時00分から午後5時00分
10月2日 午前10時00分から午後2時00分

参加人数 78名

5 身近な自然を楽しもう！発見ゲーム！

【概要】

彩湖道満グリーンパークの美しい自然を知ってもらうため、「彩湖・道満グリーンパークに新たな魅力をつくろう！」をタイトルに、自然（昆虫、鳥、植物）探しの発見ゲームを実施する。

【事業者の声】

自然観察が難しい冬の時期にも自然観察が楽しめたので、季節毎に彩湖の自然をアピールできる企画が可能。



主体者 Epic Enviro Buddies（小学生サークル）

開催日 2023年1月22日

利用エリア 彩湖・道満グリーンパーク
彩湖自然学習センター、園内

開催時間 午後1時00分から午後3時00分まで

参加人数 18名

6 魚沼産コシヒカリの販売

【概要】

新潟県十日町市より「コシヒカリ新米」を含む食材を持参し、公園利用者に販売する。

【事業者の声】

・前面にバーベキュー広場があり食材を持参していたことから、なかなか購入には至らなかった。開催する場所により、集客や販売効果について改善すると思われる。
・出店広場に受電設備、水道、排水施設があるとより使い易い。

主体者 SOメンテナンス株式会社

開催日 2022年10月29日・10月30日

利用エリア 彩湖・道満グリーンパーク

開催時間 午前9時00分から午後5時00分まで

参加人数 4名

【公園リニューアル計画社会実験2022結果】テーマ2 有料施設を使いこなして、他の公園の賑わいも創出

1 3,500円で3試合以上！彩湖・道満グリーンパーク テニスコートでテニス大会を開催！～あなたのテニスが強くなると、まちも元気に！～

テニスコート3面を使って月4回（土曜2回・木曜2回）テニス大会を開催

1人でもレベルに合わせて試合が可能（老若男女）
3,500円/人で3試合以上の体験

テニス大会開催数日本一の実績がある主体者で、インターネットで予約・確認が可能。

登録者1万2千人の主体者のYouTubeで情報発信

事業で得た売上の一部は還元

施設管理者へテニスコート使用料として支払い（市外料金820円/2H 4時間×3面）

公園施設の修繕や維持管理の財源に

社会貢献活動として、地域課題の解決に寄与する市民活動団体と連携し、市内公園で「第3の居場所づくり」を後援

【参考】
営業収益156,010円のうち、51,483円（収益の33%）を市民団体に寄付！

下町公園、根木橋公園にてプレーパーク開催！

【協賛事業】
ちびっこぼうけんひろば
参加費：無料
参加人数：103人



主体者 株式会社インスピリッツ

実施期間	2022年12月から2023年2月まで（毎月4回）
利用エリア	彩湖・道満グリーンパーク テニスコート3面
利用時間	午前8時30分から午後5時まで
利用料金	1人あたり3,500円
実施日	2022.12/15 12/17 12/22 12/24 2023.1/19 1/21 1/26 1/28 2023.2/9 2/16 2/18 2/25
参加人数	205名

テニス愛好者のニーズを捉えたコンテンツを、公共施設の商業的利用により提供

- ＜効果＞
- ・愛好者の満足度の向上
 - ・利便性の向上
 - ・収益の拡大
 - ・利用者以外の市民等にも還元
 - ・社会貢献



色んな楽しみや身近で安心・安全なあそび



みんな納得の利活用 持続可能な手法を構築

【寄せられた声】

- ・家から近い場所で自転車で大会に出れて最高でした。定期的に開催して欲しいです。
- ・始めて道満に来ましたが次回は家族を連れてきたいと思いました。息子に釣り堀を体験せたり、バーベキューをしたり、試合に自分は出ませんが家族サービスも一緒にできるのは嬉しいです。
- ・自分がテニスの試合を楽しむだけでなく、自分の参加費の一部が誰かの他の為になるというのは素晴らしいですね。
- ・人気公共施設であるテニスコートを、特定の民間団体に貸出し、参加者から代金を徴収して利益を得ようとするやり方には反対。
- ・市の公共施設は、納税者である市民が優先的に利用できるべき。
- ・このような社会実験は稼働率の低い公共施設で実施するべき。

2 女子ソフトボール練習風景見学会＆目指せ！メディックス！！健康体操教室（北部公園ふえすていばる2023）

市内の野球場・ソフトボール場の閉場期間（12月1日から2月28日まで）において
選手のモチベーションや体力の維持や、健康増進を図るため

- ①閉場期間にソフトボール用フェンスを常設し、メディックスの利用日以外は提案に協力する少年野球チームが利用
→戸田市少年野球連盟により計6回実施、120人が参加
- ②観覧席から、戸田中央メディックス埼玉の練習を見学可能（横断幕を掲示）
- ③目指せ！メディックス！！健康体操教室イベントの開催
・ダイヤモンドスポーツを実業団選手と体験！
・ミニ健康祭り（ボール投げ向上につながる、握力測定・脚力測定・運動教室）

※戸田中央メディックス埼玉は、Japan Diamond Softball LEAGUE（通称JDリーグ）に参加するチームです。
小中学校対象ボール投げ教室、ウクライナ支援等募金活動、ホームゲームでの健康コーナー設置などの活動を展開しています。

休場期間中の野球場の使用を認めて、テニス愛好者のニーズを捉えたコンテンツを提供

- ＜効果＞
- ・愛好者の満足度の向上
 - ・利便性の向上
 - ・収益の拡大
 - ・利用者以外の市民等にも還元
 - ・社会貢献



色んな楽しみや身近で安心・安全なあそび



みんな納得の利活用 持続可能な手法を構築



③のイベントチラシ※天候不良のため中止

主体者	戸田中央メディックス埼玉（一般社団法人 TMG本部）
実施期間	2023年1月4日～2023年2月28日
利用エリア	北部公園野球場
利用時間	午前9時から午後4時まで
利用料金	無料
見学実施日	計41回 2023.1月 27回 2月 14回
イベント実施日	2023.2/11（天候不良のため中止）

【公園リニューアル計画社会実験2022結果】テーマ3 その日は○○できる公園

1 絵本読み聞かせ・ワークショップ

主体者 pop up book afuafu

参加人数 235名 開催9回

【概要】

公園にてワークショップと絵本の読み聞かせを行う。

【事業者の声】

・公園という場所から、気楽に参加することができ、親子の遊び場だけでなく憩いの場にもなる。



2 公園アートプロジェクト TODArt.Park

主体者 TODArt.Labo (トダアートラボ)

参加人数 278名 開催3回

【概要】

公園でアクションペインティングや編み物等を実施。

【事業者の声】

・子供から大人まで一緒にアートに触れる機会をつくることができた。
・普段とは違った公園の景色をアートによってつくるのがイベントの醍醐味。



3 みんなで育てるイルミネーション「トダイルミ」

主体者 市役所南通りの景観と文化を育む会

参加人数 2000名 2箇所で開催

【概要】

後谷公園と噴水公園で実施。また、後谷公園では併せて「トダイルミマルシェ」を計6回開催。

【事業者の声】

・マルシェでは、子ども達によるダンスや音楽演奏などがある時ほど多くの集客があり、動的なイベントと飲食販売が組み合わせる効果が確認できた。



4 パークヨガ

主体者 Self Love Yoga

参加人数 13名 開催1回

【概要】

公園にて野外ヨガを開催する。

【事業者の声】

・解放的な空間で身体を動かすことで、達成感や幸福感に満ちた参加者の姿が見られた。



その他事業

・キッチンカー
(主体者：住友生命保険相互会社)



・戸田市まちウォーク2022!
(主体者：戸田市まちウォーク実行委員会)

・公園で！みんなで！冬のあったか防災
(主体者：フレンドシップ上戸田共同事業体)



・市民なごみ茶会
(主体者：戸田市茶道連盟)

・コワーキングスペース、テントサウナ
(主体者：株式会社STROKE)



【公園リニューアル計画社会実験2022結果】まとめ

テーマ1 彩湖・道満グリーンパークに新たな魅力をつくろう！

【目的】

彩湖・道満グリーンパークのさらなる魅力を創出するため、公園施設の利活用が図れる新たな実施・継続可能なコンテンツを模索する。

→ 多様な主体者から申し込みがあり、さまざまなコンテンツが実施されたことで彩湖・道満グリーンパークの魅力向上に繋がる結果となった。一方で必ずしも収益につながっておらず、見せ方の工夫が必要。

テーマ2 有料施設を使いこなして、他の公園の賑わいも創出

【目的】

商業的利用などの有料施設の利活用者を発掘し、利用者ニーズを満たすコンテンツの提供を図る。また、商業的利用による収益などを公園活用市民活動団体へ支援とする仕組みを構築し、地域の賑わいづくりの一環とする。

→大きなイベントを開催する際は、通常の公園利用者や地域の方々への影響が大きく、公園活用の進め方に配慮が必要であった。地域の方々は、公共的空間である公園の使い方に関心が高く、公園で行うことの意義（公益性の存在）が見えるようにすることが必要であるほか、主体者がどの団体か、市がその団体に対して特別な支援をしていない（財政的）ことなど、公益性・公平性に関心が高いことが判った。納得のいく形を模索していく必要がある。

テーマ3 その日は○○できる公園

【目的】

公園に賑わいを創出することを目指して、提案者の自由な発想と責任により、公園を活用した取り組みを実施することで、公園に賑わいをもたらす担い手を発掘する。

→小規模な企画であっても、公園利用者からは日頃出来ないコンテンツを体験できることに高評価を得た。主体者の企画がどのような思いから組み立てられているのか把握すること、その思いを表現する方法等に、市の立場から公益性が広がるコーディネートをしていくことで、主体者及び公園利用者の双方が納得した結果、良好な公園活用につながる事がわかってきた。